

That's市民力



発行:長崎市市民協働推進室 〒850-0022長崎市馬町21-1 TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925

THAT'S市民力12月号

- 「ランタナ大賞2014」の審査会と表彰式を開催！ 1
- これって協働？～長崎市成人式～ 1
- 特製ちゃんぽんミーティング開催 2
- 自分新化講座 第6回開催 2
- 協働み～つけた～ダイヤモンド・地域大交流会～ 2
- 講演会を開催します 2

「ランタナ大賞2014」の審査会と表彰式を開催！

2月8日(日)、「ランタナ大賞2014」のプレゼンテーション審査会と表彰式を、メルカつきまち5階ホールで開催しました。

「ランタナ大賞」とは、公益的な活動を行う市民活動団体を表彰することで、一層の活動の充実に繋げ、今後の活動の発展へのきっかけとなることを目的としたものです。

特長は、来場者も投票に参加できること、来場者の参加料を団体への寄付金とすること、企業と団体の出会いの場とすること、企業、市民、行政の実行委員会で運営していることです。

当日は、第一次審査を通過した9団体がそれぞれ工夫を凝らし



今回、一番多くの「イネ！」を獲得したピースバトン・ナガサキ

たプレゼンテーションを行い、活動内容や活動に対する団体の想いなどを審査員と来場者に訴えました。審査員と来場者の投票の結果、今回は「ピースバトン・ナガサキ」が、一番多くの共感を得て、第一位となりました。そのほかの結果は、次のとおりです。第二位 長崎オリブ研究会

第三位 小さないのちと幸せを守る会

奨励賞 (特非)ボランティアスクール僕が僕であるために、ながさき双六の会、ながさきホテルの会、長崎の町ねこ調査隊、ながさきダンカース倶楽部、日本語ネットワークIN長崎

これって協働？～長崎市成人式～

「長崎市成人式」では「厳粛であたたかみのある成人式」を目指し、新成人による実行委員会を設け、新成人の自主性を活かしながら、よりよい成人式づくりに取り組んでいます。

今年度の実行委員会では、ワークショップなどを通して「自分たちの成人式を自分たちでどうしたいのか」を考え、自分たちにできることを話し合いました。その後、企画係、映像係、広報係に分かれ、「絆を大切にする」「二十歳の責任」「新成人にもっと知ってもらおう」をテーマに、桜の植樹やフォトアートの制作、成人の権利や義務についてのショートムービーの制作、周知CMの制作などを行いました。

成人式は、長崎市生涯学習課が全体進行管理を行っていますが、実行委員会を設けることで、多くの新成人が成人式に関わり、成人になることを考えるきっかけづくりとなっており、一生に一度の成人式がより思い出深いものとなっています。



生涯学習課
全体の進行管理

協働

新成人
企画・運営
周知啓発

- ・多くの新成人が関わる
- ・成人になることを考えるきっかけづくり
- ・成人式がより思い出深いものに

※活動の様子は2/27(金)の「ケーブルファイドなんでんCafé」の再放送でご覧いただけます

特製ちゃんぽんミーティング開催

1月18日(日)、メルカつきまちホールで「特製ちゃんぽんミーティング」を開催しました。

「特製ちゃんぽんミーティング」は「ちゃんぽんミーティング」のこれまでの参加者が一堂に会するもので、会場には約70人が参加しました。

参加した各団体の活動PRの後、参加者全員でワールドカフェで交流しました。



テーマは、「私だけが知っているながさきゾーン」。それぞれの活動を通じて知りあった魅力的な“人”について意見交換したところ、「国体ボランティアで気配りが素晴らしい女性がいた」「地域でがんばってる女性がいる」などの話を基に参加者同士で盛り上がっていました。



参加者はワールドカフェの間だけでなく、休憩中なども名刺交換したり、話をしたりして、参加者同士のネットワークがさらに広がっていく予感がしました。来年度もちゃんぽんミーティングは定期的に行っていく予定ですので、興味があるテーマの際はぜひご参加ください。

自分新化講座第6回開催

2月12日(木)に長崎伝習所の特別講座「自分新化講座」の今年度の最終回(第6回)を長崎ブリックホール国際会議場で開催し、約210人が参加しました。

第6回の講師は世界に活躍されているファッションデザイナーの小篠ゆま氏。「現代のライフスタイルへファッションデザイナーからの提案」をテーマに、小篠氏が考えるファッションデザイナーの役割やものづくりに対する考え方を語りました。

「衣類は人間に一番近い住空間で、ファッションはその衣類が造り出す文化」「デザイナーの役目は、世の中の情勢(政治、経済、文化、気候etc)を感性で受け止め、その個性を衣類という形で表現する」「デザインは突飛なものではない。気軽に着てもらえるように、半歩先の視点から提案するよう心掛けている」と伝えました。



講師のものづくりに対する考え方や視点に、参加者は新たなヒントを得ていました。

協働み～つけた～ダイヤモンド・地域大交流会～

1月25日(日)、ダイヤモンド・小ヶ倉ふれあいセンターでダイヤモンド30周年記念「ダイヤモンド地域大交流会」が開催され、約70人が参加しました。

この大交流会は、長崎市地域コミュニティ推進室の「わがまちみらい工房」を利用して、ダイヤモンド地区と地域コミュニティ推進室の協働で開催されたもので、それぞれが講師の選定・連絡調整、会場の手配、地域住民への周知など強みを活かした役割を担いました。



当日は、講師として福岡県福津市津屋崎地区でまちづくりを行っている「津屋崎ランチ」代表の山口寛氏を招き、ワールドカフェで、ダイヤモンドの未来について参加者同士で意見交換を行いました。



参加者からは、「今後も地域の活動に参加したい」「さらにこのまちが好きになった」などの意見が聞かれました。

講演会を開催します

市民活動センター「ランタナ」では、3月15日(日)に公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン(CFC)の代表理事の今井悠介氏を迎え、「すべての子どもに機会を。すべて子どもに夢を～若い世代が企業や行政とともに次の世代のために始めた取り組み～」をテーマに講演会を開催します。

テーマに興味がある方はぜひご参加ください。

■講師 今井悠介氏(公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン代表理事)

■テーマ 「すべての子どもに機会を。すべて子どもに夢を～若い世代が企業や行政とともに次の世代のために始めた取り組み～」

■日時 3月15日(日)14:00～16:00(13:30開場)

■会場 市立図書館多目的ホール

■参加料 無料

■定員 100人(事前申し込みが必要)

